

Quarterly Report

四半期活動レポート

2022年10月 - 12月

2022

vol.9



Fukuoka Smart City Community

CONTENTS

四半期活動レポート（2022年10月-12月）

P. 01 > Fukuoka Smart City Communityについて

P. 02 > 進捗のご報告

① 福岡大学付属大濠中学校職場体験

▶ 参加者の声

P. 03 > ▶ 各社プログラム一覧と実施の様子

株式会社グッデイ／九州旅客鉄道株式会社／
西部ガスホールディングス株式会社

P. 04 > ▶ 各社プログラム一覧と実施の様子

西日本鉄道株式会社／株式会社福岡銀行／
LINE Fukuoka株式会社

P. 05 > ②「ペット防災」啓蒙活動

P. 06 > その他の共創プロジェクト

■「にしてみんなのしごと体験スクール2022」しごと体験クラス

P. 07 > 定例での活動について

▶ 全体会議（毎月1回）

▶ 「プロジェクトF」



Fukuoka Smart City Community

Fukuoka Smart City Community について

次の100年も、みんなで福岡をつくるんだ

これまでの100年で、福岡は大きく成長を遂げました。

まちに誇りを持ち、よりよくするための声を唱えてきた市民、
暮らしの基盤となるサービスを生み出してきた企業、
自治体や学校も、みんなでつくってきたのが今の福岡です。

私たちFukuoka Smart City Communityは
次の100年もそうであって欲しいと願い、
みんながまちづくりに携わる場や機会をつくります。

日々、多くの市民と接する企業が集まる多様なコミュニティだからこそ、
今後ますます複雑化するまちのニーズに丁寧に向き合いたい。

デジタルに限定しない解決策をみんなとともに考え、解決していくことで、
福岡が100年先も選ばれるまちになることに貢献します。

私たちが大切にすること

市民のニーズをもとに、 持続的な地域社会貢献に 取り組む

福岡に根ざす企業・自治体(オブザーバー)
の共同事業体として、市民の納得・満足を
追求しながら活動し続けます。

自治体/企業/市民の セクショナリズムを超える

異なる専門知識やスキル、バックグラ
ウンドを持った企業が組織や役割を超え
てより高い価値を提供します。

抽象的な議論より具体的な アウトプットを重視する

各企業のアセット活用などデジタルに
限定しない柔軟なアイデアで、市民のため
にできることをどんどん実行します。



※福岡市は
オブザーバーとして参画

博多や天神といった主要エリアの再開発が進む福岡の街は、現在大きな変化の真っ只中にあります。

そして、長く続く感染症の流行も新たなフェーズに移行しようとしている2023年春以降は、その変化がより一層加速して
いくことが予想されます。そんな過渡期にある福岡で、FSCは発足3年目を迎えました。私たちはこれからも、その時々の
まちや市民のニーズと向き合い、課題を解決したり可能性を広げたりすることを目指して施策の実施を進めてまいります。

進捗のご報告

1

福岡大学附属大濠中学校職場体験

教育

地域コミュニティ

FSCでは、「みんなで福岡をつくる」を体现するためのアクションの一環として、将来のまちの担い手である学生たちとの協働にも力を入れています。2022年10月には、福岡大学附属大濠中学校の2年生約170名がFSCの会員企業のオフィスやビジネスの現場を訪問する職場体験企画を実施しました。各社が金融・小売・交通・ITなどの実施テーマを掲げ、生徒が訪問先を選択する形式で、見学や体験、ワークショップなどのプログラムに参加しました。



▲福岡大学附属大濠中学



ビジネスの構造を学習したり、社員と意見交換を行うことを通して、生徒にとっては生きたキャリア教育の、企業にとっては若年層の発想や意見を事業内容に取り入れるための、よい機会となりました。

参加者の声



生徒A

学校の先生以外で初めて大人が働いているところを間近に見て、自分たちが働くことで社会に貢献できるということを実感できました。今回の企業訪問で「働く」ということを実感でき、自分の将来に対するビジョンについても考えられたので、もっと色々な企業を知ってみたいです。



生徒B

社員さんの「データだけを見るのではなく、現場を見て、他部署とのコミュニケーションをとることが大事である。現象を正しく見る努力を忘れてはいけない」という言葉がすごく心に残りました。今後に生かしていきたいなと思います。



生徒C

仕事をやるうえでの基本動作や、お客様に寄り添う気持ちなど、当たり前だけどとても大切なことをたくさん知ることが出来たので、これを忘れないようにしていきたい。



生徒D

「みんなに喜んでもらえる」を1番に考えて色々な案を出しているという話を聞いて、私もそのような人になりたいと感じました。「みんなに喜んでもらえる」ということをどのような形でいいからできるよう、今日学んだことをしっかりと頭に入れて将来役立てたいと思います。



保護者

こんなにたくさんの社員の方が個別についてくださり、色々な話ができる機会は滅多にないので、子ども達も勉強になったと思います。

演台で大勢の前で発表するのは非常に良い経験だと思います。



教員

今回の職場体験を通して、大変貴重な経験を生徒たちが得ることができました。私たちのために沢山の準備と企画運営をありがとうございます。

▶ 各社プログラム一覧と実施の様子

構成	内容	目的
第1部	職場見学・体験	実際に体験をし、現場を知る
第2部	ワークショップ	体験したことを活かし、自分で考え、意見を出す

株式会社グッデイ

<テーマ>
表からは見えていない小売業界のデジタル化

第1部	職場見学・体験	店舗でのIT活用について 実地研修
第2部	ワークショップ	10代のお客様を店舗に呼ぶための 施策提案、デジタル機器を使った ものづくり体験



九州旅客鉄道株式会社

<テーマ>
地方創生と公共交通機関としての取り組み

第1部	職場見学・体験	鉄道運行を担う指令センター見学、 駅の業務見学と体験
第2部	ワークショップ	JR九州の事業紹介、 各事業部門担当者との意見交換会



西部ガスホールディングス株式会社

<テーマ>
カーボンニュートラルや
フードロスに対する取り組み

第1部	職場見学・体験	ガスコンロを使ったお菓子作り 体験などを通して「ガス」の魅力や、 防災への取り組みについて学ぶ
第2部	ワークショップ	カーボンニュートラルやフードロス についてプレゼンテーション



西日本鉄道株式会社

<テーマ>
環境に配慮した公共交通機関の取り組みとその効果

第1部	職場見学・体験	アイドリングストップの効果測定、レトロフィットバス車両への乗車体験、電気バスの仕組みを学ぶ
第2部	ワークショップ	西鉄グループの事業紹介、「西鉄の社長になったつもりで福岡のまちに夢を描こう」ワークショップ



株式会社福岡銀行

<テーマ>
What's Money?
～私たちの生活とお金(銀行)のつながり～

第1部	職場見学・体験	本社ビルの見学、模擬紙幣札勘定などの銀行員の仕事体験
第2部	ワークショップ	賢いお金の積立方法の体験、お金に関するクイズ



LINE Fukuoka株式会社

<テーマ>
ダイバーシティな職場や、
LINEを使ったまちづくりの体験

第1部	職場見学・体験	英語を交えたローカライズ体験、LINE SMART CITY FOR FUKUOKAの代表プロジェクトのデモンストレーション、オフィスツアー
第2部	ワークショップ	「福岡のまちの課題」を挙げLINEを使った解決の提案



2

「ペット防災」啓蒙活動

防災

■総数約1.1万票の投票結果を受け1位に選ばれた「ペット防災」の啓蒙活動

総投票数1.1万票の中から「防災選」※1で1位に選ばれた「ペット防災」について、FSCでは引き続き啓蒙活動を行っています。今秋はイベントへの出展を中心に活動しました。当企画監修者による講義の実施や、イベントブース来場者へ広く本取り組みの紹介をし、飼い主の防災意識の向上と行動を促す活動を行っています。これまで防災の日(9月1日)のアクション開始時より、FSC及び当企画協力企業の店舗やテナントでの啓蒙活動含め、計7,000枚以上のペット情報カード※2の配布をしました。



ペットの基礎情報	
●ペットの名前	
●性別	♂ / ♀
●年齢	歳
●種別	犬 / 猫 / その他
●体重	kg
●予防接種済	○ / × / 済

近況と行動履歴	
●近況(体調・行動)	年 月 日
●過去2週間(1週間)の行動履歴	年 月 日
●ノミダニ駆除薬の投与	年 月 日

飼い主情報	
●飼い主名	
●犬種(犬種・品種)	
●性別	男 / 女
●年齢	歳
●職業	
●家族構成	
●住所(〒) 市区町村	
●電話番号(市外・市内)	
●緊急連絡先	

※1 FSCが取り組む防災課題をオンライン投票形式で決定する市民参加型プロジェクト(2022年3月～4月実施)

※2 ペットと飼い主の情報を記載して持ち運べる名刺サイズのカードで、災害時にペットとはぐれてしまって捜索する際や、飼い主が急な怪我や病気で誰かに飼育を頼まなければならない際に役立ちます。(左記画像)

活動一覧

「ワンヘルスフェスタ」 @福岡県営中央公園への出展

- 当企画監修、富士岡剛氏による飼い主に向けたペット防災に関する講義
- ペット情報カードの配布

富士岡剛氏：一般社団法人 HUG(熊本市)代表理事および、特定非営利活動法人ペット災害危機管理士会西日本支部長



▲富士岡剛氏による講義の様子



▲来場者へ取り組みの紹介をする様子

「福岡市防災フェア」 @マリノアシティ福岡への出展

- FSC事務局による取り組み紹介
- ペット情報カードの配布

福岡市が主催する、防災について「見て!学んで!体験できる!」イベントへ出展し、200人を超える方にブースに立ち寄っていただきました。実際に防災選にてペット防災に投票いただいた方も来場いただいています。



福岡市獣医師会会員病院での取り組み ※一部病院

- ペット情報カードの配布
- 会員病院から飼い主への配布
- 会員病院一覧：<https://fukuoka-shiju.jp/memberslist.html>

その他の共創プロジェクト

■「にしていっキッズしごと体験スクール2022」しごと体験クラス

教育

地域コミュニティ

主催:西日本鉄道株式会社

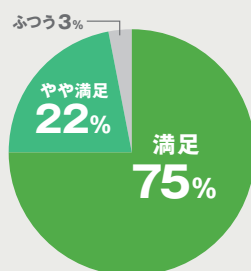
FSC 会員:西日本鉄道株式会社/LINE Fukuoka 株式会社



西日本鉄道株式会社が開催する「にしていっキッズしごと体験スクール」は、「働く楽しさを学ぶ」、「西鉄グループが展開する事業への興味や理解を深める」ことを目的とし開催される小学生を対象とした職業体験イベントです。2022年は、電車乗務員体験やマリニワールド海の中道での飼育員体験、西鉄グランドホテルでのパティシエ・ケーキショップ体験などの人気クラスに、LINE Fukuoka株式会社と連携したエンジニア体験や広報体験クラスを加えた、計32クラスが開設されました。

イベントHP: https://www.nishitetsu.jp/kidschannel/kids_school2022/

参加希望者が参加しやすく、主催者側が運用しやすいイベントの実現のため、今回からLINE公式アカウントを導入しました。従来、主催者側と、参加者側の連絡手段は電話や郵送でしたが、LINE公式アカウントに置き換えることで、主催者側ー参加者側のコミュニケーションをより円滑にすることができ、その後の情報発信もスムーズに行えるようになりました。イベント参加者に対して行ったアンケートでは、LINEの導入により満足度が増したことがうかがえるコメントが多数寄せられました。



ユーザーの声

ふだん使い慣れているLINEだったので、操作はとても簡単でした。

仕事中は電話での問い合わせはなかなか出来ないので、空いた時間で問い合わせできるLINEのチャット対応は便利でした。

※出典: イベント参加者に対して行ったアンケート(2022年9-10月実施)/西日本鉄道株式会社



▲LINE Fukuokaが提供した、しごと体験クラスの様子(エンジニア体験クラス、広報体験クラス)

※エンジニア体験クラスの運営は、Zホールディングスグループの一員でもあるヤフー株式会社と合同で実施。

定例での活動について



※写真はイメージです

▶全体会議(毎月1回)

会員企業の担当者全員が一堂に会する全体会議を毎月1回実施。各社のアセットや知見を共有しながら、注力テーマに沿った企画や具体的な施策案についてディスカッションを行なっています。10～12月期には以下の日程にて実施しました。

● 10月7日(木) ● 11月4日(木) ● 12月2日(木)

▶「プロジェクトF」

毎月の全体会議にて、各社持ち寄りで知見を共有するプロジェクト。今回のテーマは「ESG・SDGs」。10～12月期には以下の企業が発表を行いました。

- 10月: 嘉穂無線ホールディングス株式会社「変化する社会を的確に捉え社会の問題解決を事業の柱に」
- 11月: 九州旅客鉄道株式会社「まちづくりとESGの取り組みについて」
- 12月: 福岡市「福岡市の主な取り組み」

市民を取り巻く環境が目まぐるしく変化する昨今において、課題解決を行うための鍵は、「0→1で何か新しいサービスを創り上げていくこと」よりも、会員企業が持つ「既存のアセットやデータを有効活用し、スピード重視でアウトプットしていくこと」であると考えています。今後もFSCでは、強固な協力体制で複雑化するまちのニーズへ丁寧に向き合い、解決策を社会実装することを通して、福岡が100年先も選ばれるまちになることに貢献してまいります。

〈Fukuoka Smart City Community 概要〉

名称／Fukuoka Smart City Community

事務局所在地／福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP 博多ビル 12F

設立日／2020年10月14日

主な事業内容／市民参加型のスマートシティの実現に向けた、情報収集、情報共有、相談、イベント開催、サービス提供・開発及びPRの機会の提供

サイト／<https://fukuoka.smartcity-community.jp>